



1日から一般公開されるツシマヤマネコ=30日、沖縄こどもの国

会いに来て 沖縄こどもの国に ツシマヤマネコ

【沖縄】国の天然記念物で長崎県の対馬に生息する「ツシマヤマネコ」が1日、沖縄市の沖縄こどもの国動物園で公開される。ツシマヤマネコが県内で飼育されるのは初めて。11月17日に到着し、体調を整えている。沖縄こどもの国では15日まで、見に来た人の中からツシマヤマネコの愛称を募集している。

沖縄こどもの国で飼われるのは4歳の雄1匹。福岡県の福岡市動物園で生まれてほしい」と話した。

その後、対馬にある環境省対馬野生生物保護センターで3年間飼育されていた。ツシマヤマネコは約100年前に見つかっているが、対馬の開発によってすみ場所がなくなり数が減っている。西表島に生息するイリオモテヤマネコと同じく、絶滅する恐れが高いネコに指摘されている。

比嘉源和園長は「元気に育ってくれるのではないかと。ぜひ多くの人に見に来てほしい」と話した。